



はまの利夫

昨年の八幡シニアサッカーリーグは8勝4敗でシーズンを終え、今シーズンへと繋がりますが、福島では、すべてが断ち切れ…先が見える政治こそ！

2011年ガラシャ祭にて



二〇一二年の決意
政治のぬくもりを
すべての人に

長岡京市の人口の2割にもなる尊い命が犠牲となった東日本大震災。津波がまちを丸ごと飲み込んでいくさまを目の当たりにし、また、国内過去最悪の原発事故を経験しました。

厳しい冬をむかえ、政治のぬくもりをすべての人が手にするためには、声をあげ続けなければ、と改めて感じています。

冬の先に訪れる春のように、政治を希望のもてるものに。今年一年も全力でがんばります。

子どもたちに豊かな放課後を

学童保育の業務民間委託を問う

今議会で、留守家庭児童会（学童保育）の民間委託化「業務委託」が、具体的答弁として方向性を打ち出され、民間のノウハウを活用した新しい運営方策やサービスを取り入れ、効率的な運営を図るための事業運営の民間事業者の導入に向けた検討を進めているということでした。

効率的な運営を図るためとはどういうことなのでしょう？ 官から民への流れで、公の施設の管理業務を効率的に代行させ、保育所や学童保育のように施設管理が主な業務でない分野にまで、コスト論主義で強引に導入が進められている状況があります。

本市として40年以上続けてきた公の施設としての学童保育事業を、いま民間に委ねるのではなく、行政として子どもの笑顔をつくることを一番に考え、保育指針の向上に努めてほしいものです。

2012年度 介護保険見直し

老後の安心支える計画を

去年6月「介護保険法」の一部改正に伴い、本市の3年毎に見直されている介護保険事業計画が、「老後の安心」となるように3点の質問をしました。

①「要支援」「要介護」認定者が、サービス水準の低下や、受ける権利が奪われることから「介護予防・日常生活支援事業」は導入すべきでない。

市→総合事業は導入しない方向で検討している。

②高齢化がピークとなる15年後にむけて、地域の中で自立した生活ができるために、地域包括ケアシステムの確立を。

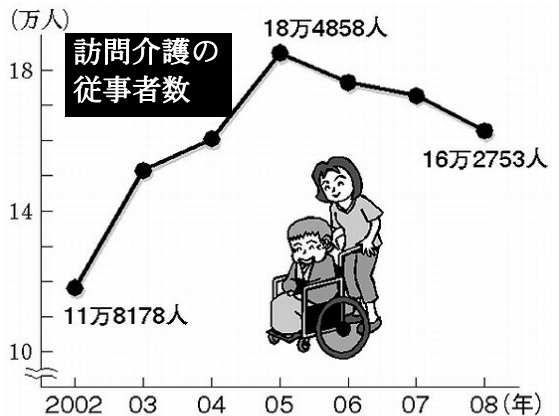
市→府と連携をとり「24時間・365日・30分圏内に、医療・介護・福祉サービス体制チーム整備の充実」にむけて、24年度から取り組む。

③介護保険料・利用料の負担軽減を。

市→一部低所得者に配慮し所得段階の現行13段階を14段階にすることを検討。市独自の利用料減免拡充については、調査研究する。

●法改正を経ずに4月実施

診療報酬を実質マイナス改定
介護報酬を実質マイナス改定
介護労働者の賃金4万円アップ投げ捨て
介護の生活援助を60分→45分に短縮



厚労省「介護サービス施設・事業所調査」から、
常勤換算の従業者総数

放射性物質の心配のない給食の食材を

9月議会で質問して以降、公立保育所・小学校給食用食材の産地が献立表や市ホームページで公表されるようになりました。学校給食は産地による放射線量測定結果も公表されています。その上で、数値が検出された食材は使用しないよう、強く求めました。

中学校給食の実施を願う保護者の意見きく場を

食育推進目標の「適切な栄養摂取による健康の保持推進」をすべての子どもが等しく達成するためにも中学校給食の実施と保護者の声を聴く場を、と、小学校で調理し運搬する他市の方式も紹介しながら求めました。市長は、保護者の意見をしっかりと聞きと答弁しました。

二外工事で起きる振動や騒音への不安取りのぞく対策を

トンネル夜間工事が開始され、振動や騒音に困っているご意見が党議員団に多数寄せられました。事業所は対策を講じましたが、本来なら、夜間工事音など近隣住民への影響を調査し、振動や防音抑制対策であることを追求しました。

成安公園、住民の声を生かした公園づくりを

歴史ある地元根ざした新たな成安公園づくりについて、「近隣自治会だけでなく公園利用者の声を反映してほしい」など住民のあつい思いを伝えました。市長は「できるだけ早い時期に公園づくりの協議の場を設けていく」ことを約束しました。

全会一致で採択された請願を生かし

議会改革へ 議会基本条例づくり進行中!

「長岡京市議会基本条例」制定に向けて、議会運営委員会で各会派の意見を持ち寄って議論を積み上げています。

3月議会での制定をめざしながら、並行して、全会一致で整理された具体的改革項目の検討も始めつつあります。

議会が市民により身近に、そして、議会での議論されていることが市民にもっと見えるように、と党議員団もかねてから議会改革を提案してきました。基本条例づくりを契機に会派を超えて取り組んでいきます。

ぜひ議会運営委員会への傍聴にもお越しくください。

共産党が提案している 議会改革の具体的な項目

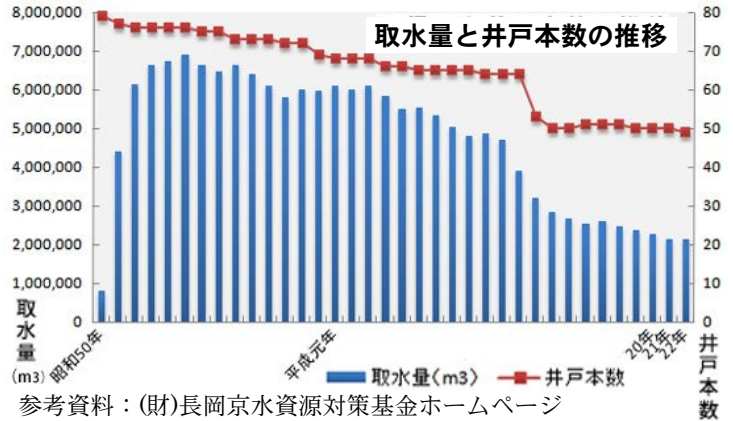
- ①議会だよりの議員名記名と会派別議案賛否の記載
- ②本会議と委員会のインターネット動画配信
- ③請願・陳情での押印省略
- ④本会議場のバリアフリー化と委員会室での視聴
- ⑤請願・陳情の委員会での趣旨説明

12月議会の主な請願・陳情・議案などに対する各会派の態度	採決	共	平	公	民	ほ
防災対策など住民の安心・安全を支える行政サービスの体制・機能の充実を求める請願	否	○	×	×	×	×
党議員団は出先機関の廃止・縮小は災害時にマイナスになるとする請願の主張に賛成。民主フォーラムは改革の流れを止める、公明は表題と請願内容が合わない、ほうれんそうは出先の廃止反対は疑問と反対。						
無年金・低年金への基礎年金国庫負担分3.3万円の支給を求める請願	否	○	×	×	×	○
年金受給資格期間の10年への短縮を求める請願	否	○	×	×	×	×
0.4%の年金引き下げをもとに戻すとともに物価指数による年金引き下げを行わないことを求める請願	否	○	×	×	×	×
党議員団は無年金・低年金者問題、受給資格期間の短縮は厚生労働省や国会でも改善すべき課題となっていること、社会保険料負担などを考慮せず物価指数によって年金を引き下げるべきではないとする党の主張とも一致することから、国への意見書をあげるべきだと賛成。反対会派は委員会で税と社会保障一体改革の議論中の問題で数字を出すのはいかがなものか、など理由に反対。						
子どもたちの命と健康を守り、良好な教育環境の実現に向け、教育条件の改善を求める請願	否	○	×	×	×	○
長五小で急増している児童数に合わせた増改築で教育環境を守ること、給食用食材の放射性物質の検査と公表の徹底を求める請願。民主フォーラムの委員はすでに行政が実施や検討をはじめているものであえて請願を採択する必要はない、と反対。平成クラブ・公明の委員は意見を言わず反対。						
原子力発電に依存したエネルギー政策の見直しを求める意見書採択を求める陳情書	否	○	×	×	×	○
9月議会からの継続審議。共産党・ほうれんそうの会は9月に地方から意見をあげていく必要性を主張。他会派の「研究が必要」との意見で継続になったが、12月議会では発言しないまま陳情を「了」としませんでした。						
きりしま苑、市民交流フロアと中央生涯学習センター、体育館・スポーツセンター・テニスコートの指定管理者選定、一般職非常勤職員・臨時職員の任用に関する条例、廃棄物の減量及び適正処理に関する条例改正、自転車等駐車場条例の改正、一般会計他4会計補正、私立幼稚園助成拡充を求める請願、取り調べの可視化実施を推進する意見書、防災会議に女性の視点の取り入れを求める意見書、国民生活安定と向上確立の基金事業実行の意見書	可	○	○	○	○	○

表中、共：共産党、平：平成3クラブ、公：公明党、民：民主フォーラム、ほ：ほうれんそうの会

地下水の保全で長岡京の水循環を

昔、市内で自噴するほどの地下水が、企業の汲み上げや人口急増で水道利用が増えるなど、大量の地下水汲上で地下水枯渇の危機があり、党議員団は、市民の宝である地下水を未来に引き継ごうと、地下水保全に向けた提案と具体化を議会で繰り返して行ってきました。



そして、「地下水は公水」と規定した条例の制定や、(財)水資源対策基金の設立により企業の地下水くみ上げに協力金を徴収する制度などがつくられてきました。

今年度、市は水循環再生プランを策定しました。このプランが、西山森林整備や農地の保全、市内緑化の推進などの取り組みと連携するため、①地下水保全に向けた組織を作ること。②西山森林と里山地域や田んぼなど農地の雨水涵養実態調査を行うこと。③水循環再生プランの地下水保全が10m前後の浅井戸対策であることから、水道水などで活用している100m以上の深い井戸の地下水調査をするために大学と連携した官学共同での地下水実態調査を行うよう提案しました。市長から「担当部署内で連携を強化したい」「地下水実態調査は大学と連携できるか検討したい」と答弁がありました。

救援募金 引き続き受け付けています。

●郵便振替(下記のいずれかの口座にお振込みください。)

□座番号:00170-7-98422 □座名義:日本共産党中央委員会
 □座番号:01090-6-0084306 □座名義:日本共産党京都府委員会

※通信欄に「地震救援募金」「台風救援募金」など、募金の主旨がわかるようにご記入ください。手数料はご負担をお願いします。

暮らしの相談ごと、
 あなたのご意見を
 お寄せください。

党議員団(直通) 電話955-9551 FAX955-9741

e-mail jcpnagaokakyo@gmail.com

来年度予算要求に
 活かしていきます!

日本共産党長岡京市会議員団

検索

よろしければおきかせください。

お名前

ご住所

お電話